

地域研究委員会 地域情報分科会

(第 24 期第 2 回)

議事要旨

日 時：2018 年 4 月 27 日（金）10:00～12:00

場 所：日本学術会議 6 階 6-A(1) 会議室

出席者：浅見泰司, 石川徹, 石川義孝, 伊藤香織, 伊藤悟, 碓井照子, 岡橋秀典, 岡本耕平,
小口高, 貴志俊彦, 白藤博行, 関本義秀（参考人）, 橋本雄一, 春山成子, 村山泰啓,
森田喬, 山田育穂, 山本佳世子

欠席者：村山祐司, 矢野桂司

<配布資料>

- (1) 委員名簿
- (2) 第 24 期第 1 回地域情報分科会議事要旨（案）
- (3) 講演「様々な利用シーンにおける地名と GIS におけるジオコーディング技術」資料
- (4) 地名標準化の現状と課題・地名委員会（仮称）の設置に向けて
- (5) 提言（案）「教育・文化行政における地名の標準化」
- (6) 大西元会長からの質問
- (7) 国連の「標準化」に関する定義（UNGEGN 用語集より）
- (8) 東京大学地域未来社会連携研究機構

<議事概要>

1. 前回分科会の議事要旨の確認

第 1 回分科会の議事要旨（案）が確認され、了承された。

2. 関本義秀先生（東京大学生産技術研究所）のご講演

関本先生から「様々な利用シーンにおける地名と GIS によるジオコーディング技術」と題する講演をいただいた。その後、講演内容に関連し、今期で提言の作成をめざしている、GIS・地理空間情報と地名情報の検討を特に念頭に置いた、意見交換が行われた。

3. 地名に関する報告（案）の検討

第三部地球惑星科学委員会 IGU 分科会から合同公表の申し入れのあった、地名に関する報告（案）作成について、現状の説明がなされ、今後の進め方について議論された。年内

の報告の公表をめざすことが確認された。

4. 大型研究計画の申請について

今期も大型研究計画の申請を行う予定とし、過去の申請を参考にしながら、申請内容の検討を進めることが確認された。その際、東京大学地域未来社会連携研究機構との連携の可能性も示された。

5. 小委員会の設置について

大型研究計画の申請のための小委員会設置について提案され、承認された。小委員会の名称は、「地域の知小委員会」とすることが承認された。

6. 特任連携会員の委嘱について

大型研究計画の申請に関連し、23期の申請でご尽力いただいた、原正一郎教授（京都大学東南アジア地域研究研究所）に、特任連携会員を委嘱することが提案され、承認された。

7. その他

次回の分科会は、夏ごろに開催する予定とし、今後日程調整を進めることとする。

以上